

音楽サービス創造学科 総合的に学ぼう！



大東 (1年生) 徳山 (1年生) 吉田 (2年生)

【音楽・楽器業界の5つの就職分野】

みなさんが手にする楽器は、どのように手元に届けられるのでしょうか？
楽器メーカー⇒商社⇒楽器店など、様々なセクションを経て手にすることができます。本科では、音楽や楽器に関することを学びながら、5つの分野で活躍できる技術者を目指しています。

楽器メーカー

設計・製作・開発を行う



商社

主に楽器の流通を担い、
検品・整備などを行う



楽器店

販売・調整・修理などを行う



技術サービス会社

ピアノの調律や楽器の
リペアなどを専門に行う



音楽サービス会社

イベントやコンサートの
企画、舞台制作などを行う



【学ぶ3つのメリット】

①広い視野を持てる！

鍵盤楽器や管楽器、弦楽器を教材として、
各楽器のルーツや進化、構造などを学ん
でいきます。また、各パーツの役割や種
類なども学び、幅広い楽器の知識が身に
ついていきます。



構造や役割を知るため、
各楽器を教材として扱
っていきます。

Q.音楽サービス創造学科の魅力は？

A.楽器の歴史や進化を知ることができ、
さまざまな楽器に興味を持ちました。
各楽器を関連付けて学ぶため、ただ覚
えるだけではない楽しさがあります。



1年生 水野さん



②自分に合った技術を見つけられる！



1～2年次で、自分の適性や強みを知る。3年次で、自分に合った技術の専門性を高める。

楽器の構造を知り、基本となる修理技術を習得します。また、修理箇所が「どのくらいのレベルのものなのか？」を判断できるように、確認方法なども学びます。学びの中から、自分の適性を見極め、最終学年では、より専門性を高めていきます。



3年生 前田さん

Q.各楽器の技術を総合的に学んで良かったことは？

A.どの技術が自分に合っているのかなど、総合的に学ぶことで分かってくることもあります。自分にはピアノ技術が合っているし、将来はピアノ調律師として働きたいと思うようになりました。学びながら進路を選択できることは総合的な学びの魅力だと気付きました。

③コミュニケーションの幅を広げられる！

楽器店などでお客様の接客をするとき大切なのはコミュニケーションです。「どの楽器が合っているのかな？」「楽器初心者だけど大丈夫かな？」「どのような楽譜が良いかな？」「子供にピアノを習わせたいけれど…」など、お客様の要望に対して、自分ができる最大限のことをご提案し、お客様の不安を解消することが必要になります。音楽や楽器を総合的に学ぶことで、それらの要望に適切に対応することができるようになります。



電話対応や名刺交換の仕方についても学ぶなど、実社会で役立つスキルも身につけていきます。



音楽サービス創造学科
高浪先生

Q.総合的な知識を持っていることのメリットは？

A.例えば、ギターを演奏されるお客様が他の楽器に興味がある際、担当を変えることなく、ある程度一人で対応ができます。そのため、お客様が気軽に質問することができたり話を広げていくことができます。

